

# 「川崎市脱炭素ライフスタイル行動変容促進プロジェクト」を 立ち上げました！

## ～市民・事業者協働によるCO<sub>2</sub>削減に向けて～

川崎市は、2050年脱炭素社会の実現に向けた高津区の溝口周辺地域での取組「脱炭素アクションみぞのくち」（以下「DAM」）の一環として、DAM推進会議に参加する事業者を中心に、製品・サービスを通して市民生活に接点のある6事業者と新たに官民連携し、製造から廃棄までのCO<sub>2</sub>削減貢献量を「見える化」することで市民の行動変容を促進していく、「川崎市脱炭素ライフスタイル行動変容促進プロジェクト」（以下「プロジェクト」）の発足会を8月7日（水）に行い、取組をスタートさせました。

### 1 発足会の状況



事業概要説明

左から順に（敬称略）

ヤマト運輸株式会社 川崎主管支店 主管支店長 鈴木 浩治、富士通株式会社 アシスタントマネージャー 西ヶ谷 俊吾、株式会社セブン-イレブン・ジャパン マネージャー 環貫 研介、川崎市環境局 環境局長 菅谷 政昭、花王株式会社 特命フェロー 小泉 篤、東芝データ株式会社 営業部フェロー 香川 弘一、まいばすけっと株式会社 マネージャー 近藤 茂男

## 2 参加事業者と今後取り組みたい事項等 (敬称略)

### 【製品・サービス】

	取組と期待したい行動変容
花王株式会社 	容器のコンパクト化や詰め替え・つけかえ用製品、すすぎ1度洗い製品の開発等を実施しています。 市民には、適正な使用・廃棄等、行動変容を推進したいです。
株式会社セブン-イレブン・ジャパン 	省エネ・再エネ利用など、店舗の環境配慮を進めるほか、食品ロス対策に取り組んでいます。 市民には、「てまえどり」など市民の皆様と共に取り組む食品ロス対策の取組を通じて、行動変容を推進したいです。
まいばすけっと株式会社 	2024年10月より川崎市内約20店舗にて、ペットボトルキャップの回収をスタートします。 回収したペットボトルキャップは、店舗の買い物かご(30%再利用)として生まれ変わります。市民の皆さまには、「ペットボトルキャップ回収」の取り組みを通じて、環境へ関心を持っていただけるよう取り組みを推進致します。
ヤマト運輸株式会社 川崎主管支店 	太陽光発電設備やEVの導入等CO <sub>2</sub> 削減に取り組んでいます。 市民には、小学生を対象とした「クロネコヤマト環境教室」を実施し、環境へ関心を持つきっかけづくりを推進したいです。また、オープン型宅配便ロッカーの利用など、様々な受け取り方法を提供し、スマートな受け取り方による利便性向上にも貢献します。

### 【アプリ等を活用した行動変容】

	取組と期待したい行動変容
東芝データ株式会社 	東芝テックが提供するレシートの電子化アプリ「スマートレシート」は、現在200万人の会員と1.7万加盟店の賛同と協力を得て拡大中です。 東芝データは、地域住民ひとりひとりに、購買シーンにおける行動が環境問題に密接に関係している事実を啓蒙し、生活行動を見直す機会を提供してゆきます。 さらにデジタル化された購買統計データを活用することで、さまざまな地域課題に取組み、ウェルビーイングの実現にも貢献してまいります。
富士通株式会社 	環境アプリ「Green Carb0n Club」(グリーンカーボンクラブ)を令和4年10月31日にリリースし、市民の行動変容促進の実証を推進しています。 市民には、アプリの利用を通じて行動変容を推進したいです。

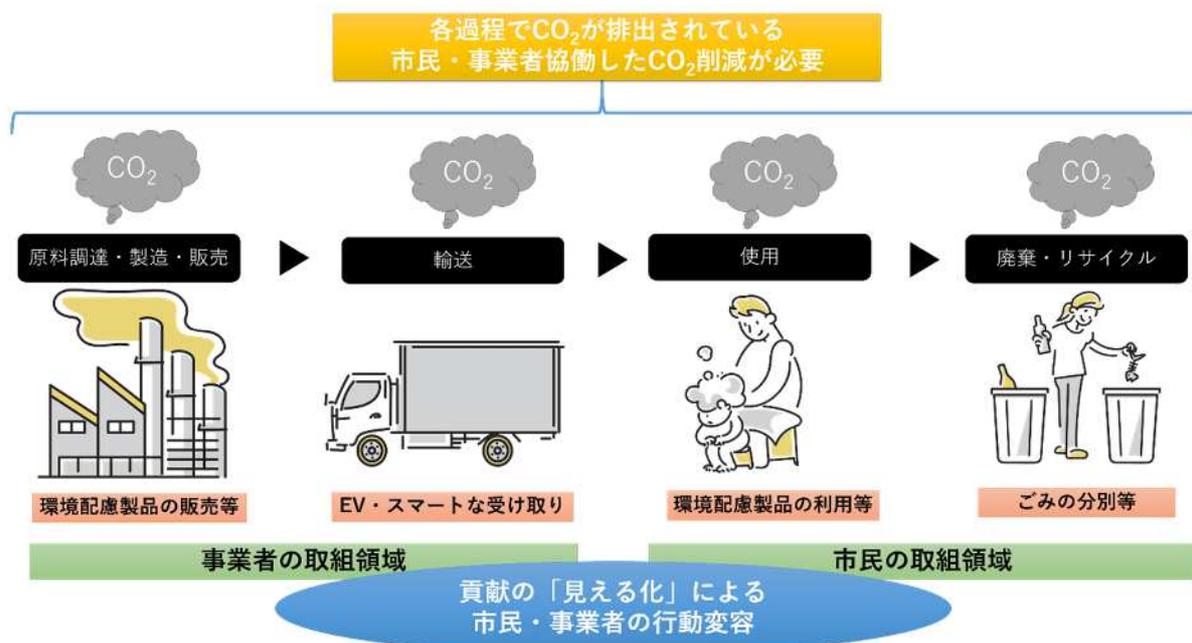
※川崎市は、参加事業者の取組を取りまとめ、市民の行動変容に繋げていきます。

### 3 事業コンセプト

CO<sub>2</sub>は製品等の製造・輸送・使用・廃棄等それぞれの段階で排出されます。各事業者は、再エネの導入や環境配慮製品等の提供など、脱炭素化に向けた行動変容を進めていますが、脱炭素社会の実現に向けては製品等を使用する市民（消費者）の行動変容（適切な使用・廃棄）も不可欠です。

そのため、製品等を通じて市民生活に接点のある6事業者と市が情報交換しながら、製造から廃棄までのCO<sub>2</sub>削減貢献量を「見える化」して広報することで、市民の行動変容の促進を図り、それをさらなる事業者の行動変容につなげる「市民・事業者協働による脱炭素ライフスタイル」の普及拡大を目指します。

【イメージ】



### 4 事業概要

- ・市民、事業者の行動変容による CO<sub>2</sub> 削減貢献量を「見える化」する動画コンテンツを事業者と連携して作成
- ・行動変容がライフスタイル全体では大きな CO<sub>2</sub> 削減貢献量につながることを情報発信（デジタルサイネージ、SNS、HP 等）
- ・市民・事業者の取組状況等を発信し、さらなる行動変容を促進

### 5 出席者名簿（敬称略）

名称	所属	出席者
花王株式会社（本社所在地：東京都中央区）	コンシューマープロダクツ事業統括部門	特命フェロー 小泉 篤
	ESG 部門 ESG・CP 事業統合推進部	部長 喜治 信次
	PR 戦略部門 PR 戦略センター	社会貢献部長 丸山 明子 窪田 由香（オンライン）

株式会社セブン-イレブン・ジャパン(本社所在地:東京都千代田区)	サステナビリティ推進室	サステナビリティ推進マネージャー 環貫 研介
		大湯 真二郎
東芝データ株式会社(本社所在地:東京都港区)	営業部	フェロー 香川 弘一
		営業第二グループグループ長 多尾田 勇
	営業第二グループシニアエキスパート 小倉 正巳	
	ビジネス・データ推進部	谷川 紗緒理(オンライン) 本行 礼奈(オンライン)
株式会社東芝(本社所在地:東京都港区)	インフラサービス戦略企画室	エキスパート 廣瀬 恵介
富士通株式会社(本社所在地:神奈川県川崎市)	ソリューショントランスフォーメーション本部 クロスインダストリービジネス推進室	アシスタントマネージャー 西ヶ谷 俊吾
		山口 実央
まいばすけっと株式会社(本社所在地:千葉県千葉市)	経営企画部 コーポレート・ブランディング	マネージャー 近藤 茂男
ヤマト運輸株式会社(本社所在地:東京都中央区)	川崎主管支店	主管支店長 鈴木 浩治
	川崎主管支店 安全・コンプライアンス担当	マネージャー 御厨 岳志
	川崎主管支店 営業担当	川口 顕
	サステナビリティ推進部環境戦略課	課長 池田 誠
川崎市環境局		環境局長 菅谷 政昭
	脱炭素戦略推進室	室長 神山 武久
		担当課長 内田 洋平
		係長 笠松 志保
安川 宏太		

### ※「脱炭素アクションみぞのくち」とは

川崎市は、令和2年2月に2050年の二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出実質ゼロを表明し、同年11月には高津区溝口周辺地域に脱炭素モデル地区「脱炭素アクションみぞのくち」を創設しました。

同地域で脱炭素化に資する身近で先進的な取組を集中的に実施し、その効果や利便性を実感してもらうことで、市民一人ひとりの環境配慮型のライフスタイルへの行動変容促進を促し、脱炭素社会の実現を目指します。



## 【主な取組】

- 高津区役所・マルイファミリー溝口・ノクティプラザをはじめとして、様々な民間・公共の施設で再生可能エネルギー100%の電力を使用。
- 高津区役所などにマイボトルに水を補充できる給水スポットを設置。ペットボトルの消費削減。
- 道具をシェアし、無駄づかいやごみを削減できるシェアリングサービスの普及。
- 令和6年4月竣工したごみ処理施設(橋処理センター)にて、ごみ焼却時の熱を有効利用(発電、温水プール)
- JR 武蔵溝ノ口駅にて、自立型水素エネルギーシステムを導入。太陽光パネルの電力から製造した水素をタンクに補充し、水素から夜間や災害時の電力を発電。
- エコな行動でポイントをため、エコな商品やサービスに交換可能な環境アプリの開発。
- 水素を燃料に走る車(燃料電池自動車)に水素を充填する「水素ステーション」が高津区梶ヶ谷に開設・営業。  
さらに、燃料電池自動車を高津区役所の公用車に導入。
- 田園都市線を含む東急線全線では再生可能エネルギー100%の電力を使用し電車を運行。  
JR 南武線では水素で走る電車が試験運行。



給水スポット



JR 武蔵溝ノ口駅「エコス



環境アプリ  
Green Carb0n Club



燃料電池自動車

※これら取組はリーフレットでも紹介しています！

[https://www.city.kawasaki.jp/300/cmsfiles/contents/0000122/122317/DAM\\_2023\\_leaflet.pdf](https://www.city.kawasaki.jp/300/cmsfiles/contents/0000122/122317/DAM_2023_leaflet.pdf)

### 【問合せ先】

川崎市環境局脱炭素戦略推進室 内田  
電話 044-200-2865